

令和5年度
淡路市社会福祉協議会
事業報告

社会福祉法人 淡路市社会福祉協議会

《 目 次 》

1 風車型地域福祉活動の「はなしあう」(法人の組織整備と運営)

(1)理事会、評議員会、各地域支えあいセンター運営委員会の開催	
理事会.....	3
評議員会・監事会・正副会長会・各地域支えあいセンター運営委員会.....	4
(2)社協会費・善意の預託・共同募金の啓発	
社協会費・善意の預託.....	8
赤い羽根共同募金・団体助成.....	9
(3)職員の確保と育成	
職員の確保と育成.....	10

2 風車型地域福祉活動の「すすめる」

(1)小地域福祉活動の推進	
津名地域・岩屋地域・北淡地域・一宮地域・東浦地域.....	12
(2)集まりの場の継続支援と活躍のための支援(生活支援体制整備事業の推進)	
【Ⅰ】話し合いの場を大切にする.....	15
【Ⅱ】幸せな暮らし基盤整備に向けた取組み.....	15
【Ⅲ】元気を維持できる地域づくり.....	18
(3)思いを話せる場や分かち合いの場の推進	
介護者の会・認知症カフェ・つどい場、作業所保護者連絡会.....	22
ケアホーム保護者連絡会、淡路障害者自立支援協議会、こみゆにてい・フットサル交流会.....	23
(4)多様な媒体による積極的な情報発信	
地域支えあいセンターだより「すまいる」、ホームページ・SNS.....	23
(5)地域における福祉学習の推進	
市内の学校に対する福祉学習.....	24
地域における福祉学習.....	25
(6)参加と活躍、出会いと力合わせの場づくり	
各地域支えあいセンターによる福祉まつり.....	25

3 風車型地域福祉活動の「ささえる」

(1)暮らしを支える相談窓口の推進と生活困窮者支援の取り組み	
日常的な相談窓口、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業.....	26
(2)包括的な支援体制づくりに向けた行政との協働	
誰もが安心して暮らすことができる淡路市を目指すプロジェクト.....	29
(3)地域での暮らしを支える福祉事業所の展開と運営	
居宅介護支援事業.....	29
通所介護事業・訪問看護事業・福祉用具貸与事業.....	30
小規模作業所.....	31
相談支援事業・共同生活援助事業.....	32
共同生活援助事業・ガイドヘルプ事業・地域ケア会議・各事業所運営推進会議.....	33
(4)生活福祉課題に向けた委託事業の推進	
「食」の自立支援事業・外出支援事業・軽度生活援助事業・ 介護用品支給事業・高齢者住宅安心確保事業(LSA)・指定管理事業.....	34

「共生循環型地域社会づくり」の実現に向けて

【はじめに】

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に「5類感染症」に移行し、3年半ぶりに本会の取り組みも感染対策を意識しつつも「話し合い」や「集まりの場」を積極的に展開することができた一年となりました。理事会や各地域で毎月開催する運営委員会では、「ポストコロナ」(コロナ禍の後)のその先を意識した地域福祉活動について話し合いを重ねてきました。なかでも、各支えあいセンターで開催した福祉まつりでは、令和4年度より大幅に規模を拡大し開催することができました。また、小学校区や町内会等の規模で開催した集まりの場(イベントやサロン等)にも、多くの賑わいがもどり、あらためて、集まることができる喜びや、企画・運営する「役割づくり」の大切さを住民の皆さんと共有する機会になったと感じています。

◎ふれあいきいきサロンの開催状況(コミュニティカフェ開催状況を含む)

年度	開催か所数	延開催日数	延参加者数	延参加者数比較
令和4年度	109か所	1,333日	13,959名	150.6%増(R4→R3)
令和5年度	109か所	1,418日	14,266名	102.2%増(R5→R4)

また、地域ぐるみの声かけや見守り活動の推進を意識した、プランターファーム見守り活動(968人の参加)の実施や、コミュニティカフェ(市内9か所)の取り組みは、人口減少が進展する中の「つながり」を維持する取り組みとして推進してまいりました。令和5年度より本格的に実施した、「家事の素・円卓会議」(5地域、延参加者198名)では、人口減少や単身高齢化の進展に伴ない、課題となり得ることを参加者同士で話し合い、5年～10年先の自分らしい暮らし方について考える機会を提供しました。

生活困窮者の支援に関しては、無料職業紹介事業・認定就労訓練事業のあり方について、行政の担当課・係と一緒にしながら検討を行い、「自分さがしの森」の実施に加え、「ひきこもり」や低所得者の支援の一環として、内職作業等のあっせんを行うなど、相談支援・居場所づくり支援から「出口づくり支援」を意識した取り組みを進めてまいりました。

通所系事業(通所介護、就労継続支援B型、生活介護)においては、必要な感染対策を行いながら、「共生循環型地域社会づくり」を推進する特徴的な取り組みを進めてまいりました。北淡総合福祉センターでは、共生を意識した事業運営を基盤に、住民の参加や活躍を支援する取り組みとして、「ふくふく市」が誕生しました。また、障がい福祉事業所利用者と職員による一泊研修旅行は、利用者の地域自立生活に寄与する取り組みのみならず、相互理解の促進や職員の研修機会としても大変有意義な取り組みとなりました。

淡路市社協の法人経営は、慢性的な職員不足は否めないものの、令和元年度以降5年度の間、堅調に推移しています。昨年度、一昨年度と雇用身分の向上を図ってまいりましたが、令和5年度においては、嘱託職員退職金支給規程を制定し、職員処遇の向上を図りました。また、淡路市福祉会館が令和5年7月に竣工し、9月より地域支えあいセンターつな・本部の機能を移転して業務を行ってまいりました。淡路市において「ひきこもり」をテーマにした居場所づくりの一環として「つながりほっとステーション」が福祉会館内に設置され、社協の取り組みとの連携や協働がますます重要になってきています。

淡路市社協は、住民の皆さんはもとより、市内の様々な関係機関との連携をこれまで以上に深めながら、様々な地域課題に対して歩みを止めることなく取り組みを進めてまいります。令和6年度は、第4次地域福祉推進計画の策定年度となることから、職員の行動規範や住民の皆さんと目指すべき地域像について深く議論し、中長期的な視点に立った持続可能な組織づくり・地域づくりに努めてまいります。

1 風車型地域福祉活動の「はなしあう」(法人の組織整備と運営)

(1)理事会、評議員会、各地域支えあいセンター運営委員会の開催

理事会、評議員会、監事会、正副会長会、各地域支えあいセンター運営委員会を次の通り開催しました。

①理事会 【理事定数 13名】 ()内は監事

	主な協議事項	出席数
第1回 4月20日 (一宮ふるさとセンター)	議案第1号淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンター運営委員(案)の選任について 議案第2号淡路市小口資金貸付事業貸付規程の一部改正(案)について	13名 (1名)
第2回 5月23日 (しづのおだまき館)	議案第3号 淡路市社会福祉協議会 評議員の選定について ①淡路市福祉会館に関することについて ②共生循環型地域社会づくりに向けた無料職業紹介所の検討について ③会長、常務理事の執務状況について(報告)	11名 (1名)
第3回 6月10日 (東浦公民館)	専決報告淡路市社会福祉協議会 令和4年度専決補正予算について 議案第4号 令和4年度淡路市社会福祉協議会事業報告について 議案第5号 令和4年度淡路市社会福祉協議会社会福祉事業会計決算について 議案第6号 任期満了に伴う理事・監事候補者の選定について 議案第7号 定時評議員会の日時、場所、議題等について	11名 (2名)
第4回 6月29日 (しづのおだまき館)	議案第8号 会長の選任について 議案第9号 副会長の選任について 議案第10号 常務理事の選任について	9名 (2名)
第5回 7月25日 (淡路市福祉会館)	①淡路市社会福祉協議会の地域福祉活動支援について	10名 (2名)
第6回 8月28日 (岩屋公民館)	①次期計画に向けた、第3次地域福祉推進計画の振り返り等について ②各地域における福祉まつりの開催について包括的支援体制の構築と活躍のための支援状況について	12名 (1名)
第7回 9月22日 (北淡総合福祉センター)	①組織マネジメントについて (研究会・トップマネジメントセミナー:会長報告) ②共同募金運動の実施について	10名 (2名)
第8回 10月26日 (一宮ふるさとセンター)	議案第11号 理事辞職に伴う理事・監事候補者の選定について 議案第12号 淡路市社会福祉協議会福祉用具レンタル事業所運営規定の一部改正について(案) ①住民の福祉活動について理事・監事が感じていること	9名 (1名)
第9回 11月27日 (淡路市福祉会館)	①令和5年度の前期事業を振り返る ②令和5年度 会長・常務理事の執行状況について	11名 (1名)
第10回 12月20日 (東浦公民館)	①歳末助け合い運動の配分について ②人材の確保について(職員募集・採用) ③社会福祉協議会の基本要項の改定について	11名 (2名)
第11回 1月23日 (岩屋保健センター)	議案第13号 淡路市社会福祉協議会 嘱託職員退職金支給規程(案)について ①令和6年能登半島地震 被災地支援について ②作業所新製品開発にかかる視察研修について(試作品試食)	12名 (2名)
第12回 2月19日 (北淡総合福祉センター)	①淡路市社会福祉協議会第4次地域福祉推進計画について ②令和6年度の法人運営について	13名 (2名)
第13回 3月19日 (岩屋公民館)	議案第14号 淡路市社会福祉協議会令和5年度第1回補正予算(案)について 議案第15号 淡路市社会福祉協議会令和6年度事業計画(案)について 議案第16号 淡路市社会福祉協議会令和6年度予算(案)について	11名 (2名) 合計143名 (合計21名)

②評議員会 【評議員定数 35名】 ()内は監事

	主な協議事項	出席数
第 51 回定時評議員会 6 月 29 日 (しづのおだまき館)	専決第1号 令和4年度補正予算(案・第2回)について 議案第2号 令和4年度業社会福祉事業会計決算について 監事監査報告 議案第3号 任期満了に伴う理事・監事候補者の選任について	28名 (2名)
第 52 回評議員会 (書面表決)	議案第4号 理事の選任について	
第 53 回評議員会 3 月 28 日 (東浦公民館)	議案第5号 淡路市社会福祉協議会令和5年度第1回補正予算(案)について 議案第6号 淡路市社会福祉協議会令和6年度事業計画(案)について 議案第7号 淡路市社会福祉協議会令和6年度予算(案)について	27名 (2名)

③監事会 【監事定数 2 名】

	主な協議事項	出席数
第 1 回 6 月 7 日 (本部)	事業活動について 法人の組織運営について 法人及び事業の会計状況について	2名

④正副会長会

	主な協議事項	出席数
第 1 回 3 月 14 日 (本部)	(1) 令和5年度決算関係書類等の検討について (2) 令和6年度予算関係書類等の検討について ①令和6年度事業計画(案)について ②令和6年度社会福祉事業会計予算(案)について	3名

⑤地域支えあいセンター運営委員会

ア)地域支えあいセンターつな運営委員会

	主な協議事項	出席数
第 1 回 4 月 27 日 (しづのおだまき館)	令和4年度福祉活動の総括について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	14名
第 2 回 5 月 23 日 (しづのおだまき館)	社協の地域福祉活動について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第 3 回 6 月 27 日 (津名ふれあいセンター)	社協の地域福祉推進計画、津名の今年度の事業計画について 福祉まつりの開催について お宝発表会の開催について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第 4 回 7 月 20 日 (淡路市福祉会館)	生活困窮者等に対する支援について つな福祉まつりについて 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	8名
第 5 回 8 月 22 日 (淡路市福祉会館)	つな福祉まつりについて 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	9名
第 6 回 9 月 26 日 (淡路市福祉会館)	共同募金運動について つな福祉まつりの開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	9名

第7回 10月31日 (淡路市福祉会館)	つな福祉まつりの振り返り 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	8名
第8回 11月28日 (淡路市福祉会館)	お住まいの地域活動の状況について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第9回 12月21日 (淡路市福祉会館)	ひきこもりについて(ひきこもり養成講座含む) 特例貸付利用者の生活実態調査について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	9名
第10回 1月31日 (淡路市福祉会館)	今年度の振り返り 共同募金、歳末助け合い運動の報告について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第11回 2月27日 (淡路市福祉会館)	今年度の活動の振り返りについて 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第12回 3月7日 (市内視察研修)	大町カフェいえもん、さぬきうどん幸来(昼食)、岩屋地域生活拠点つながり視察研修	7名 (合計116名)

イ)地域支えあいセンターいわや運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月25日 (岩屋保健センター)	淡路市社会福祉協議会 組織概要ほか 令和5年度運営委員・評議員について 岩屋港 夏祭り実行委員会について いつかしの杜 移動販売について	17名
第2回 5月25日 (岩屋保健センター)	「共生循環型地域社会づくり」にむけた無料職業紹介所の検討について 岩屋港 夏まつりについて 運営委員会副委員長 選任 善意銀行(地域運営委員会)	16名
第3回 6月22日 (岩屋保健センター)	地域支えあいセンターいわや令和4年度ダイジェスト 「共生循環型地域社会づくり」に向けた無料職業紹介所の視察報告 淡路島岩屋港夏祭りについて がいな!はびくる祭り代表者会(第1回)7月21日(金)	16名
第4回 8月30日 (岩屋保健センター)	地域支援について 岩屋 子どもの地曳網体験 開催について 盆踊りについて がいな!はびくる祭りについて 次期計画に向けた、第三次地域福祉推進計画について シルバードライバースクール(淡路警察より)	14名
第5回 9月29日 (岩屋保健センター)	共同募金運動の実施について~今年のバッジできました。 がいな!はびくる祭りについて 福祉大会表彰推薦について その他(鵜崎地区住宅の話、福祉祭りの議員登壇について) 善意銀行(地域運営委員会)・松帆町内会 ベンチ×2 申請	18名
第6回 10月31日 (岩屋保健センター)	住民の福祉活動について 共同募金実施状況社協会費・善意銀行の実績報告 善意銀行(地域運営委員会) ・片浜町内会、茶間町内会 掲示板の修理×3 申請	16名
第7回 11月29日 (岩屋保健センター)	令和5年度共同募金運動 実施状況の報告 住民の福祉活動について運営委員さんが感じていること	14名
第8回 12月22日 (岩屋保健センター)	令和5年度共同募金運動 報告 3月10日(日)石屋神社 浜芝居に音響協力の依頼について	18名
第9回 1月25日 (岩屋保健センター)	能登地震について、やすらぎ会 寄付金について 熊本県 にしはらたんぼぼハウス 視察研修(1/18-20)について 善意銀行(地域運営委員会)・橋本町内会 掲示板払出×2	15名

第10回 2月20日 (岩屋保健センター)	第4次地域福祉推進計画の策定について 第4次地域福祉推進計画 策定委員選出 令和6年度淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターいわや事業計画	15名
第11回 3月26日 (岩屋保健センター)	令和6年度地域支えあいセンターいわや事業方針(案)について 事業方針「楽しい、おもしろいを入口にして、誰しもの役割と参加を大切にしながら人づくりを進める」を意識した具体的な取り組みについて 善意銀行(地域運営委員会)・長浜町内会掲示板払出×4	14名 (合計173名)

ウ)地域支えあいセンターほくだん運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月25日 (北淡総合福祉センター)	令和4年度地区社協の決算に基づく事業助成について センターほくだんの事業方針について 任期満了に伴う運営委員の選定について 地区社協活動報告	13名
第2回 5月29日 (北淡総合福祉センター)	センターほくだん運営委員の体制について 運営委員長・副委員長の選定について 理事の推薦について 『社会福祉協議会』について 福祉講演会について 地区社協活動報告	14名
第3回 6月22日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について① 地区社協の一般助成について 地区社協活動報告	12名
第4回 7月27日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について② 福祉講演会について② 地区社協活動報告	15名
第5回 8月30日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について③ 福祉講演会について③ センターほくだんの近況について 地区社協活動報告	13名
第6回 9月15日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について④ 共同募金運動 街頭募金・法人募金について 地区社協活動報告	15名
第7回 10月30日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりのふりかえり 市福祉大会 福祉ボランティア功労者の推薦について 共同募金運動 活動報告 地区社協活動報告	13名
第8回 11月24日 (北淡総合福祉センター)	上半期の各地区社協の活動について 地区社協連絡会の開催について 民生委員の交代による運営委員の体制について 福祉講演会 報告 地区社協活動報告	10名
第9回 12月15日 (北淡総合福祉センター)	センターほくだんの事業について 室津ふれあいセンターの指定管理費について 友愛訪問の軒数報告 地区社協活動報告	9名
第10回 1月24日 (北淡総合福祉センター)	令和5年度地区社協連絡会の進行について 能登半島地震 被災地支援について 地区社協活動報告	15名
第11回 2月20日 (北淡総合福祉センター)	淡路市社協第4次地域福祉推進計画の策定について 能登半島地震 被災地支援について 合理的配慮について事例報告 地区社協活動報告	13名
第12回 3月25日 (北淡総合福祉センター)	令和5年度のセンターほくだんの事業をふりかえって 友愛訪問の物品について 地区社協活動報告	12名 (合計154名)

エ)地域支えあいセンターいちのみや運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月24日 (一宮事務所)	センター運営委員改選について 令和4年度事業計画について ぐんげ食堂の開催について	15名
第2回 5月25日 (一宮事務所)	生活困窮者支援における、独自小口貸付について 社協会費、善意銀行について	13名
第3回 6月27日 (一宮事務所)	令和4年度事業報告について 住民福祉まつりの会場の検討	13名
第4回 7月28日 (一宮事務所)	淡路市福祉会貸館事業について 佛教大学実習生受け入れについて	11名
第5回 8月29日 (一宮事務所)	淡路市一宮地区ボランティア連絡会視察研修について 住民福祉まつりでの運営委員の出店について	11名
第6回 9月28日 (一宮事務所)	赤い羽根共同募金運動の実施について 淡路市社会福祉大会、功労者表彰について	12名
第7回 10月31日 (一宮事務所)	淡路市社協障がい事業所外泊事業実施について 住民福祉まつりの担当配置について	12名
第8回 11月28日 (一宮事務所)	住民福祉まつりの振り返り 生活困窮者の活躍支援の取り組みについて 何でもチャレンジ事業の実施	11名
第9回 12月22日 (一宮事務所)	淡路市内の訪問介護事業所の現状について 防災意識高揚のつどいについて	13名
第10回 1月27日 (一宮事務所)	特例貸付対象者への生活状況実態調査について 何でもチャレンジ事業実施について (編み物倶楽部、スマホ教室、麻雀ファイト倶楽部)	11名
第11回 2月21日 (一宮事務所)	第4次地域福祉推進計画の策定について べっちゃん活動と民生児童委員協議会の在り方	11名
第12回 3月25日 (一宮事務所)	令和5年度の振り返り、次年度予算について 能登半島地震支援について	12名 (合計145名)

オ)地域支えあいセンターひがしうら運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月27日 (東浦公民館)	令和5年度運営委員について 令和5年度事業計画について	9名
第2回 5月22日 (東浦公民館)	地域支えあいセンターひがしうら運営委員会組織について 小地域福祉推進組織について	13名
第3回 6月27日 (東浦公民館)	小地域福祉推進組織について 令和5年度の事業について	12名
第4回 7月26日 (東浦公民館)	令和4年度事業報告について 小地域福祉推進組織について 東浦ふれあいまつりについて	11名
第5回 8月29日 (東浦公民館)	東浦ふれあいまつりについて 小地域福祉推進組織について	10名
第6回 9月15日 (東浦公民館)	赤い羽根共同募金運動について 東浦ふれあいまつりについて	11名
第7回 10月24日 (東浦公民館)	社会福祉大会特別表彰の推薦について 共同募金街頭募金実施報告 東浦ふれあいまつりふり返しについて 小地域福祉推進組織について	13名
第8回 11月21日 (東浦公民館)	小地域福祉推進組織について 赤い羽根共同募金運動中間実績について	13名
第9回 12月19日 (東浦公民館)	小地域福祉推進組織について	10名

第10回 1月26日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議について 合同研修会について	10名
第11回 2月21日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議について 合同研修会について 淡路市社会福祉協議会第4次地域福祉推進計画の策定について	13名
第12回 3月19日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議ふり返りについて	12名 (合計137名)

(2)社協会費・善意の預託・共同募金の啓発

社協会費・善意の預託・赤い羽根共同募金の普及啓発を行いました。

①社協会員の拡充

社協の自主財源として住民から幅広くご協力をいただきました。

ア)実施時期:6月1日～6月30日

イ)実施方法:町内会を通じた戸別依頼(1世帯あたり500円、特別会費1口1,000円の納入を依頼)
法人からの賛助会員(1口あたり3,000円)

令和5年度社会福祉協議会会費実績 (単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通(本部)	合計
一般会費	1,389,341	772,500	1,119,500	1,051,600	991,750		5,324,691
特別会費		8,000					8,000
賛助会員						3,000	3,000
小計	1,389,341	780,500	1,119,500	1,051,600	991,750	3,000	5,335,691

②善意銀行の運営

6月を善意の月間と定め、町内会を通じて善意の預託を募集しました。

また、住民から寄せられた善意を物品配布や備品貸出として払い出しを行いました。

ア)実施時期:6月1日～6月30日

イ)実施方法:町内会を通じた戸別依頼(1世帯あたり300円の預託を依頼)

令和5年度善意の預託実績 (単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通(本部)	合計
金額	1,275,501	1,402,446	854,036	766,074	699,348	182,100	5,179,505

一般社団法人やすらぎ会様からの寄付金 11,655,243円は、別途地域福祉基金として積立いたします。

ウ)払い出し事業

○町内会へのベンチ、飛び出し坊や、和座敷チェアなどの物品配布

○地域への音響機材等の備品貸出

○淡路市のHello Happy Baby!子育て応援事業に協力。新生児子育て家庭に紙おむつの提供を行いました。



町内会への払い出し (ベンチ、飛び出し坊や、和座敷チェア)

③赤い羽根共同募金の推進

昭和 22 年から始まった「国民たすけあい運動」として、赤い羽根共同募金運動を推進しました。

ア)実施時期:10月1日～3月31日(期間拡大)

イ)実施方法:戸別募金 500円(目安額)、法人募金 3,000円(目安額)

ウ)協力依頼:町内会、民生委員・児童委員、地域支えあいセンター運営委員

エ)街頭募金の実施

10月1日(日) 道の駅あわじ (センターいわや)

10月3日(火) イオン淡路店 (本部)

10月14日(土) フローラルアイランド前 (センターひがしうら)

10月15日(日) ワールドパークおのころ (センターつな)

10月21日(土) あわじ花さじき (センターほくだん)

10月21日(土) 伊弉諾神宮 (センターいちのみや)

オ)宣伝車による啓発:10月1日(日) 淡路市内を巡回し、普及啓発を行いました。

カ)バッジ募金の作成:あわ神と淡路島をモチーフにしたオリジナルバッジを作成しました。

キ)募金百貨店「みんなの気持ちがあぐぐるぐるプロジェクト」の推進

募金付き商品を企画された事業者が、商品をアピールしながら福祉活動を応援する新しい募金のカタチを「募金百貨店」として推進しました。

令和5年度参加事業所:11事業所

ク)手作り募金箱の募集

市内の小学生を対象に手作り募金箱を募集し、募金運動期間中に設置させていただきました。

令和5年度応募者数:12名



あわ神バッジ

令和5年度赤い羽根共同募金運動実績 (単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通 (本部)	合計
戸別募金	1,306,810	714,874	1,118,145	1,035,675	958,566		5,134,070
法人募金	359,000	361,898	274,312	242,000	368,500	153,392	1,759,102
学校募金	39,139	10,838	9,495	13,296	12,190		84,958
職域募金	112,424	45,546	37,018	95,890	36,866	96,019	423,763
街頭募金	8,810	7,619	11,946	16,219	10,693	7,787	63,074
イベント 募金	25,924	6,712	9,885	16,066	31,018		89,605
その他の 募金	11,990	197	5,395	3,104	9,498	192,864	223,048
合計	1,864,097	1,147,684	1,466,196	1,422,250	1,427,331	450,062	7,777,620

④各種団体への支援・助成 (本部→団体助成)

団体名	助成金額	団体名	助成金額
淡路市民生委員児童委員連合会	600,000円	淡路市婦人共励会	160,000円
淡路市老人クラブ連合会	320,000円	淡路市手をつなぐ育成会	80,000円
淡路市身体障害者福祉厚生会	320,000円	淡路市更生保護女性会	40,000円
淡路市子ども会連絡協議会	240,000円	淡路市保護司会	40,000円

(3)職員の確保と育成

地域福祉推進のために必要な人材確保のため、ハローワークとの連携や広報誌での募集を行いました。

また、職員育成の機会として、実習等の受け入れや視察研修、1月に発生した能登半島地震にかかる職員派遣を行いました。

ア)実習等の受け入れ

学校名等	受け入れ期間	受け入れ場所
津名中学校(2名)	5月 (トライやるウィーク)	地域支えあいセンターつな 竹の子作業所
岩屋中学校(3名)		地域支えあいセンターいわや
北淡中学校(5名)		もみじの里デイサービスセンター ぼれぼれ(就B・生活介護)
東浦中学校(3名)		ひまわり作業所
兵庫県立景観園芸学校	6月～10月	地域支えあいセンターほくだん
佛教大学(5名)	8月～11月	地域支えあいセンターいちのみや
関西看護医療大学(延べ142人)	9月～3月	本部・障がい福祉事業所

イ)研修・視察

研修会名及び視察先	実施日
無料職業紹介所開設のために必要な情報収集	4/14
急変対応と異常の早期発見研修	4/24
岩屋民生委員児童委員協議会視察研修	5/16～5/17
総合事業及び生活支援体制整備事業に関する視察研修	5/18
日常生活自立支援事業 新任専門員研修会	5/26
無料職業紹介事業に関する先進事例調査視察	5/30～5/31
会計実務基礎講座	6/2・11/6
生活福祉資金貸付事業基礎研修会	6/16
県内社協職員「つどいの場」学びと交流会	7/21
生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター基礎セミナー	8/4・8/22
市区町共同募金委員会担当者会議	8/24・3/15
市区町共同募金委員会事務局長会議	8/29・2/27
県内社協事務局長会議	6/2・1/12・3/5
権利擁護支援体制づくり研修	8/31
一宮ボランティア連絡会研修会	9/1
相談支援スキルアップ研修会	9/8・10/13
日常生活自立支援事業 専門員会議	9/12
県内新人社協職員交流会	9/15
兵庫県相談支援事業初任者研修	9/21・9/22・10/31・11/1・11/2
東浦民生委員児童委員協議会視察研修	10/10
介護支援専門員更新研修	10/17・11/13・12/7・12/8・1/22・ 1/23
兵庫県社会福祉大会	10/25
包括的支援体制づくりセミナー	11/7
介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	11/13・12/7・12/8・11/22・11/23
介護支援専門員研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)	11/22・12/25・12/26・2/28・2/29
生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター実践セミナー	11/24
北淡民生委員・児童委員協議会視察研修 (市内福祉施設案内)	11/29

G9就労支援サミット	12/2
生活福祉資金貸付事業にかかるブロック別意見交換会	12/11
産直野菜販売所視察	12/27
兵庫県サービス管理責任者基礎研修	1/11・1/12
にしはらたんぽぽハウス視察	1/18～1/20
日常生活自立支援事業実施体制等の相談	1/19
社協における生活困窮者支援体制強化事業情報交換会	1/24
兵庫県相談支援従事者現任研修	2/14・2/15・2/16
日常生活自立支援事業 専門員会議・研修会	3/6
生活支援コーディネーター フォローアップセミナー	3/11

ウ)能登半島地震にかかる職員派遣

派遣先	派遣日
能登福祉救援ボランティアネットワーク	1/25～1/29・2/10～2/15・2/25～ 2/29・3/1～3/5・3/19～3/24
石川県七尾市災害ボランティアセンター	3/12～3/18

◎「能登福祉救援ボランティアネットワーク」を通じて、能登半島地震の被災地におむつ・マットレス・電池・水・野菜などの物資をお送りしました。

2 風車型地域福祉活動の「すすめる」

(1)小地域福祉活動の推進

【津名地域】

①津名地域における小地域福祉推進組織化の支援

	開催日	協議内容	開催場所
中田地区	5/24	今年度の活動について	中田会館
	8/2	納涼祭について	中田会館
	8/12	納涼祭	中田小学校
	8/23	コスモス畑(南地域)種まきについて	中田会館
	10/21	コスモス畑での園児との交流	中田南地域
	2/20	中学校新入生の自転車訓練の見守りについて	中田会館
佐野地区	5/23	今年度の組織、今年度の行事について	さの小テラス
	5/26	さのテラス庭園の補助金に関する講習会	さの小テラス
	6/4	柴右エ門公園清掃について	柴右エ門公園
	6/7	味噌作りについて	さの小テラス
	8/23	補助金に関すること、柴右エ門公園清掃について	さの小テラス
	9/3	柴右エ門公園清掃について	柴右エ門公園
	11/22	味噌づくり体験について	さの小テラス
	1/24	味噌づくり体験・ふれあい円城寺ウォーキングについて	さの小テラス
	2/11	味噌作り体験	さの小テラス
3/30	ふれあい円城寺ウォーキング	円城寺	
大町地区	毎月第4火曜	定例総会(各部会代表者会) ・わくわく部会 ・若部会 ・誰もがいつまでも住み続けられるまち部会 ・応援部会 ・百姓屋部会 菜の花まつり、ひまわりまつり、夏祭り、歩こう会等の実施	大町会館
志筑地区	6/29	顔合わせ会	津名ふれあいセンター
	8/25	みんなで楽しむイベント開催	志筑公民館

②見守り活動に関する支援

地域課題、防災、要援護者についての情報交換	・津名6地区民協定例会への参加(偶数月) ・20分間ミーティングの開催 在カフェ(塩田)、中浜サロン(佐野)、高倉サロン(大町)終了後
-----------------------	---

【岩屋地域】

①鵜崎地区における地域福祉推進組織化への取り組み

鵜崎地区・民生委員話し合い	毎月開催
---------------	------

②見守り活動に関する支援

支えあいマップ更新 (地域で気になる方の見守りや地域課題の検討、情報交換)	毎月1回～3ヶ月に1回 南鵜崎を除く15町内会各地区(鵜崎、田の代、神の前、東の町、中の町、茶間、橋本、西の町、片浜、西岡、長浜、松帆、開京、別所、谷山)
--	--

③スマホ教室でつながる

つながりスマホ教室と自主勉強会を定期的で開催。SNSを活用したネットワーク作りや、これまでとちがった参加者とも学び教えあう機会が生まれました。

④岩屋夏祭り実行委員会への参加

岩屋を元気に！を合言葉に地域の漁業、商工関係者や有志らで構成。多様な主体が話し合いを重ねて協力し、特に盆踊りは、練習会から本番に向けて多くの住民の力合わせ、気持ちがつながる機会となりました。福祉の関係人口がイベントや、楽しいことから広がっています。

【北淡地域】

①地区社協(各小学校区)による小地域福祉推進

各地区住民が相互に協力し、だれもが安心していきいき暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指すことを目的とし、6 地区に地区社協を設置。その目的達成のため基本事業として、「定期総会」「役員会・事業のための打ち合わせ会の開催」「年末友愛訪問活動」「地区福祉学習会および福祉講演会」「災害発生時の要援護世帯の把握」「広報活動等」の実施、また、交流促進事業として「会食会等の開催」「地域ふれあい交流事業の実施」「その他、誰もが安心して住みなれた地域で暮らし続けることを促進する事業」を町内会等の住民自治組織と民児協組織を中心に各種団体の代表者、および地域のボランティア活動者と共に小地域圏域における地域福祉活動を推進・展開しました。

◎北淡地域地区社協連絡会(1月24日開催)

- ・各地区の活動紹介
- ・『共生循環型地域社会づくり』と地区社協活動との関係について
- ・今後の見守り・支えあい活動について

◎令和5年度地区社協活動状況

	全体会	理事会	会食会	友愛訪問(12月)	地域交流事業(開催月)
仁井地区社協	4回	9回	0回	32世帯	寄せ植え交流会(6月) 清掃活動(7月) みんなの映画会(8月) ふれあいの会(11月) 講演会(2月) 配食(3月)
野島地区社協	5回	2回	0回	26世帯	会食会に代わる戸別訪問(10月) 交流広場会合(8月)
富島地区社協	1回	5回	0回	116世帯	住吉神社夏まつり(7月) ふれあい交流会(11月) 80歳のつどい(1月) おたのしみ交流会(3月)
浅野地区社協	6回	1回	1回	53世帯	ふれあい交流会(11月) 桜まつり(3月)
育波地区社協	6回	2回	0回	95世帯	ふれあいの会(11月) 防災研修(1月) 防犯研修(3月)
室津地区社協	4回	1回	4回	57世帯	みんなの夏まつり(7月) みるきたくたのお楽しみ会(9月)

②地域課題の話し合い

地区社協の役員会を通じた地域課題に関する共有	4月(21.28) 5月(1.9.16.19.25) 6月(6.12.20.23.27) 7月(3.9.10.15.24) 8月(1.22.31) 9月(12.13.14) 10月(13.23) 11月(6.13.21) 12月(7.12) 1月(10.13) 2月(8.23) 3月(4.7.16.19.23.24.26)
------------------------	---

③見守り活動に関する支援

認知症や独居の方などの情報交換	地区社協・民協との定例会、訪問が必要な時
-----------------	----------------------

【一宮地域】

①地域福祉推進組織化への取り組み

各地区まちづくりに関する話し合い 交通問題に関する話し合い 見守りに関する話し合い	4月(11.13.18.26.27)5月(24.25)6月(8.13.20.22.27) 7月(11.13.22.27) 8月(8.10.17.22) 9月(12.14.19.28) 10月(12.16.13.25.27)11月(7.8.15.16.24) 1月(10.18.26.27) 2月(4.9.10.21.24) 3月(12.14.19.27.28)
---	--

②見守り活動に関する支援

福祉台帳の整備、べっちゃんない活動、 支えあいマップづくり等	通年、毎月1回 5地区民協定例会
-----------------------------------	------------------

【東浦地域】

①地域福祉推進組織化への取り組み

あんしんネットワーク会議 (地域の見守りネットワークづくり及び 地域福祉推進組織化への話し合い)	2月27日(火) 昼の部21名 夜の部9名 3月1日(金) 昼の部19名 夜の部11名 3月8日(金) 昼の部7名 夜の部6名 あんしんネットワーク会議メンバー (町内会長、民生委員児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、老人クラブ、運営委員)
合同研修会 (地域福祉活動の連携・交流を図る研修)	3月22日(金) 参加者48名 合同研修会メンバー (民生委員児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、運営委員)

②福祉委員活動の推進

小地域(町内会)内で要援護者の訪問や声かけ、サロンへの誘いなどを通して、住民の助け合い活動を進めるキーパーソンとして福祉委員を委嘱し、地域福祉活動を推進しました。

③見守り活動に関する支援

民生委員・包括・在介との連絡会 (地域課題や要援護者についての情報共有)	6/13、7/11、8/8、1/9、2/13、3/12
---	-----------------------------

(2)集まりの場の継続支援と活躍のための支援

①生活支援体制整備事業の推進

淡路市介護保険事業計画では、生活支援体制整備の大きな3つの目的(①話し合いの場を大切にする ②幸せな暮らし基盤整備に向けた取組み ③元気を維持できる地域づくり)が掲げられており、社協の機能と活動の蓄積を生かし、地域住民や各種団体など様々な人々が連携・協働しながら、日常生活における地域の支えあいや社会参加に向けて活動を推進しました。

【I】話し合いの場を大切にする(会議体数 1層Co:197 2層:766)

話し合いの場を大切にした活動を推進するにあたり、各種団体だけでなく、住民、活動者間での話し合い、専門職間の話し合う場の支援を行いました。(他の報告と重なるものを除く)

会議名	内容
第9期介護保険事業計画策定委員会	淡路市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画策定委員会に参加
生活支援コーディネーター会議+	各コーディネーターの取り組みから次の展開を考える会議
高齢者ケアシステム担当者会議	淡路市における福祉的な問題について話し合う会議
訪問介護事業所連絡会	虐待研修/人手不足問題/実態調査/ゴミ出し問題
通所介護事業所連絡会	アクティビティ問題/ココロアート/ケアのデザイン
在宅介護支援センター連絡会	在介の活動の方向性について/地域ケア会議の進め方
介護支援専門員連絡会	(地域連携部会)地域との連携に向けて(オープンウインドウ64) (機関連携部会)ケアマネの孤立を自分たちで防げ! 各部会活動報告会
3連絡会合同会議	虐待研修等の共通研修を実施
スマホキャラバンメイトミーティング	キャラバンメイト、イオンモバイルによる活動の話し合い
介護保険事業計画策定委員会	介護保険事業計画策定に向けた話し合い
地域サポート施設ミーティング	地域サポート施設による活動展開の話し合い
ICTを活用した活動懇談会	市とシンクタンクによるICTを生かした活動づくり
ほっとかへんネットたまご会議	市内社会福祉施設長による会議

【II】幸せな暮らし基盤整備に向けた取組み(集まりの場と拠点づくり)

幸せな暮らし基盤整備に向けて、人の関係性が広がり、深まる「集まりの場」が大切と考え、これまでの集まりの場の維持継続や回復に向けた支援を行うとともに、新たな集まりの場づくりに向けた活動を行いました。

ア)ふれあいいいききサロン・コミュニティカフェの推進

身近な会館等で、参加者同士の交流や情報交換、気軽に立ち寄れる居場所づくりとしての「ふれあいサロン」や、時間中いつでも出入りが自由な「コミュニティカフェ」の推進を図りました。

◎令和5年度 ふれあいいいききサロン・コミュニティカフェ

開催箇所	延開催日数	延参加者数	運営形態	内容
109 箇所	1,418 日	14,266 名	ボラ、民協、社協など	手芸、お茶会、昼食づくり、講座、レクリエーションなど

(地域内訳)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
開催箇所	24 箇所	19 箇所	22 箇所	19 箇所	25 箇所
延開催日数	242 日	424 日	236 日	165 日	351 日
延参加者数	3,010 名	4,492 名	1,869 名	1,875 名	3,020 名
運営形態	ボラ	民協/協力/ ボラ/社協	社協主体	ボラ/民協/ 老人クラブ	ボラ/福祉 委員等

(参考:令和4年度)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	淡路市計
開催箇所	22か所	19か所	22か所	20か所	26か所	109か所
延開催日数	182日	457日	227日	154日	313日	1,333日
延参加者数	3,155名	4,925名	1,881名	1,457名	2,541名	13,959名

イ)男性料理クラブの実施(東浦地域)

料理を通して、男性の集まる場づくり、仲間づくりを目的として男性料理クラブを開催しました。

	延開催日数	延参加者数	延ボランティア参加者数
令和5年度	12日	161回	6名
令和4年度	12日	121回	5名

ウ)なんでもチャレンジの実施(一宮地域)

集まりとつながりから生まれる新たな広がりを目指し、参加者同士で教え合う4つの倶楽部を開催しました。

	開催回数	延べ参加人数
簡単スマホ倶楽部	12回	169名
男のまな板倶楽部	12回	40名
編み物倶楽部	13回	115名
麻雀ファイト倶楽部	12回	78名

エ)拠点活動と集まりの場の維持継続支援

○岩屋地域生活拠点「つながり」の運営支援(岩屋地域)

住民同士がつながりを持ち、住み慣れた地域で元気に暮らしていけるよう、岩屋商店街にあった喫茶店を改装して誰でも気軽に集えるつどい場・地域生活拠点「つながり」を開設、その運営支援を行いました。

◎つながりボランティア運営部会(毎月第1火曜日開催)

毎月7グループ(40名)から各グループの代表7名とボランティアコーディネーター、地域福祉活動専門員らが集まって、日々の運営や企画を協議しました。

日付	内容
4月4日	コロナ対策ドアの開閉について
5月2日	地域食堂のメニュー・バザーについて
6月6日	地域食堂のメニュー・男性サロン再開について
7月4日	地域食堂のメニュー・えしき日について
8月1日	地域食堂のメニューについて
9月5日	地域食堂のメニューについて・換気について
10月3日	地域食堂のメニューについて・サーキュレーター購入について
11月7日	地域食堂のメニュー・親睦会について
12月5日	朝市について/年末年始について
1月9日	コロナ対策ドアの開閉について・サロン開催について
2月6日	地域食堂のメニューと代金の変更について
3月5日	コロナ対策ドアの開閉とアクリル板について

◎つながり朝市の開催(毎週火曜日開催)

地域の農家の方が「つながり」で新鮮な野菜を販売し、つどいの場となっています。

つながり朝市	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	4回	5回	4回	4回	5回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	4回
令和4年度	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回

◎チャレンジサロンの運営

ボランティアや地域の住民たちが、何かチャレンジしてみたいことを自由に発案して作り上げてみる「チャレンジサロン」を継続して支援しました。

日付	内容	人数
4月18日	折り紙でくす玉作り	12名
5月15日	ホウ酸団子づくり	11名
6月20日	くす玉作り	11名
7月18日	ハワイアンキルトの壁掛け	11名
8月30日	すだれで花のアレンジメント	10名
9月19日	お手玉作り	12名
10月17日	十二支の壁掛け①	12名
11月15日	十二支の壁掛け②	12名
12月20日	十二支の壁掛け③	10名
1月23日	赤鬼・青鬼作り	11名
2月20日	七福神の壁掛け作り①	12名
3月19日	七福神の壁掛け作り②	11名

◎喫茶サロン・地域食堂(ランチ付きサロン〈ミニデイ〉)

7つのボランティアグループが持ち回りで毎週月曜から金曜まで喫茶サロンを開催しています。地域食堂についても、コロナ禍は一時休止していましたが、毎月の開催が再開しています。

	喫茶サロン回数	延参加者数	ランチ付回数	延参加者数
令和5年度	221回	2,232名	12回	1,010名
令和4年度	214回	1,874名	9回	633名

○尾崎地区 尾崎ふれあい交流広場への支援（一宮地域）

尾崎地区の住民誰もが集まり、活動ができる場所を作りたいという思いに沿って支援を行いました。

◎尾崎ふれあい交流広場の運営、活動支援

◎尾崎ガーデンズ活動者への支援

◎尾崎女子会活動支援

会議等	会議数
令和5年度事業計画会議	10回
尾崎ガーデンズ(教室運営、各イベント、まつり参加)	25回
尾崎女子会(行事の企画及び事業実施の打ち合わせ等)	7回
「ガーデンズギャラリー」打合せ	17回
伝統食づくり講習会(地産地消みそ作り)	2回
パソコン部広報誌「ときどきかわら版」発行打合せ	12回
尾崎リサイクル広場打合せ (野菜広場、子ども市場、たこ焼き広場、花苗広場)	7回
「つどい場あじさい」打合せ(5周年イベント、石焼き芋、朗読ボラ)	12回
尾崎子ども会との打合せ(ハロウィン、子ども広場)	6回

○山田地区 山田まちづくり協議会への支援（一宮地域）

山田地区の住民誰もが、町内会の枠を越えて集まることができる場所を作りたいという思いに沿って支援を行いました。

- ◎山田まちづくり協議会の運営、活動支援
- ◎ごきげん荘活動者への整備支援
- ◎協議会広報「のぞみ」の発行
- ◎予約型コミュニティバス「ハピバス山田」運営支援

会議等	会議数
まちづくり協議会 会計会(毎月)	12回
ハピバス山田運行者会議	3回
山田まちづくり協議会役員会(ワクチン接種・選挙無料乗車について)	4回
山田まちづくり協議会運営小委員会	4回
花咲く会(企画会議)	12回
お正月用しめ縄・生け花	2回
味噌づくりイベント	1回

○小地域福祉推進協議体助成事業の実施

地区住民が主体的に話し合いを進めながら相互に協力し、だれもが安心して、いきいきと暮らすことができる福祉のまちづくりを目指すため、地区内において町内会、民生委員、老人クラブなどの多様な地域住民団体が小地域圏域において組織的な地域福祉活動を推進・展開することに対し、淡路市地域支援事業(生活支援体制整備事業)を活用して助成を行いました。

助成を行った団体	地域区分
岩屋地域生活拠点つながり	岩屋地域
地区社会福祉協議会(6か所)	北淡地域
尾崎ふれあい交流広場	一宮地域
山田まちづくり協議会	一宮地域

【Ⅲ】元気を維持できる地域づくり（人の役割とつながりから生まれる活動）

地域で自分たちの思いや力を生かして活動する方々を支え、様々な活動が生まれるような活動を行いました。また、人がつながることにより新たな活動が生まれるよう支援を行いました。

ア)活動者への支援

○ボランティア連絡会

【全市】

日付	内容	会場
6月1日	淡路市ボランティア連絡会	北淡総合福祉センター
7月24日	淡路市ボランティア連絡会	北淡総合福祉センター
11月5日	淡路市総合防災訓練(炊き出し)	北淡中学校
11月25日	淡路市ボランティア研修会	北淡総合福祉センター

【津名地域】

津名地域ボランティア連絡協議会

日付	内容	会場
8月22日	役員会(つな福祉まつりの出店について)	淡路市福祉会館
10月29日	つな福祉まつりでロケット焼き・ぜんざいの出店	
1月23日	三役会(ボランティア三役会について)	
2月22日	役員会(研修会について)	

【岩屋地域】

岩屋地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
7月21日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(1)	岩屋保健センター
8月25日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(2)	
9月15日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(3)	

【北淡地域】

北淡地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
4月24日	総会（前年度活動報告・今年度活動計画）	北淡総合福祉センター
8月29日	ほくだんふくしまつり・研修会について	
9月30日	ほくだんふくしまつり 参加	
10月16日	ほくだんふくしまつり ふりかえり・交流会	
3月21日	三役会 令和4年度ふりかえり 来年度にむけて	

【一宮地域】

一宮地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
6月7日	役員会、5年度行事予定について	ゆうゆうライフ
9月1日	いちのみやボランティア研修会(藤江カフェ)	明石市藤江
9月20日	役員会、いちのみやの住民福祉まつりについて	ゆうゆうライフ
12月22日	役員会、いちのみやの福祉まつり反省会	江井コミセン
3月28日	役員会、近況報告と令和5年度の反省について	江井コミセン

【東浦地域】

東浦地域ボランティア連絡会・研修会

日付	内容	会場
6月19日	朗読ボランティア講座①	久留麻老人福祉センター
6月21日 (午前)	ふれあいサロンボランティア連絡会(浦・釜口地区)	
6月21日 (午後)	ふれあいサロンボランティア連絡会(仮屋地区)	
7月24日	朗読ボランティア講座②	
8月21日	朗読ボランティア講座③	
9月25日	朗読ボランティア講座④	
10月23日	朗読ボランティア講座⑤	
11月20日	朗読ボランティア講座⑥	

○ボランティア活動者の登録状況

	グループ	名数	参考:4年度	
津名地域	44 団体	412 名	43 団体	410 名
岩屋地域	21 団体	162 名	21 団体	171 名
北淡地域	15 団体・個人	270 名	33 団体	281 名
一宮地域	15 団体	121 名	15 団体	116 名
東浦地域	34 団体	189 名	31 団体	163 名
合計	129 団体・個人	1,154 名	143 団体	1,141 名

○ボランティア活動に対する保険受付(窓口業務)の状況

兵庫県ボランティア市民活動災害共済・兵庫県ボランティア活動等行事保険等

	グループ	名数	参考:4年度	
			団体	名
津名地域	14 団体	689 名	13 団体	812 名
岩屋地域	15 団体	94 名	11 団体	243 名
北淡地域	6 団体	452 名	5 団体	263 名
一宮地域	23 団体	326 名	15 団体	116 名
東浦地域	13 団体	615 名	23 団体	1,066 名
合計	71 団体	2,176 名	67 団体	2,500 名

全社協福祉サービス総合保障、ボランティア活動保険等

	グループ	名数	参考:4年度	
			団体	名
津名地域	2 団体	33 名	2 団体	36 名

○ひょうごボランタリー基金県民ボランタリー活動助成エントリーの受付と支援

	グループ	名数	参考:4年度	
			団体	名
津名地域	30 団体	418 名	32 団体	463 名
岩屋地域	21 団体	162 名	21 団体	171 名
北淡地域	4 団体	49 名	4 団体	47 名
一宮地域	23 団体	281 名	24 団体	126 名
東浦地域	10 団体	115 名	10 団体	124 名
合計	88 団体	1,025 名	91 団体	931 名

○ボランティア活動に対する支援とその状況

地域	内容	実施日数		延活動者数	
		5年度	4年度	5年度	4年度
津名地域	サロン/環境美化活動/プランターファーム	302 日	351 日	836 名	1,050 名
岩屋地域	ふれあいサロン、地域生活拠点つながり運営(喫茶サロン/地域食堂/朝市/運営部会)、プランターファーム	738 日	462 日	3,082 名	1,998 名
北淡地域	サロン、会食会、地区社協活動、ミニイベント、ふくふく市	151 日	267 日	945 名	953 名
一宮地域	サロン活動、施設訪問、環境美化活動	225 日	274 日	1,925 名	1,970 名
東浦地域	朗読、ふれあいサロン、ふれあいまつり、施設訪問、スマホ講座	435 日	413 日	1,569 名	1,386 名
合計		1,851 日	1,767 日	8,357 名	7,357 名

イ)スマホ講座の開催

ICT 化が進む社会の中で、地域で暮らす誰もが取り残されないように、スマホやタブレット機器について正しく理解し、安心して使えるように主に高齢者の方を対象とした講座や相談会を開催しました。

地域	内容	開催回数	延参加者数	延ボランティア数
津名地域	スマホ講座・スマホ相談	10 回	125 名	12 名
岩屋地域	スマホ講座・復習会	24 回	209 名	48 名
北淡地域	スマホ教室	12 回	97 名	17 名
一宮地域	簡単スマホ倶楽部	12 回	169 名	34 名
東浦地域	スマホ講座・相談ひろば	12 回	87 名	21 名
合計		70 回	687 名	132 名

ウ)プランターファーム見守り活動の実施

自宅の前で野菜や花のお世話をしながら、声かけやつながりの維持に向けて、「して・されて」を大切に取
り組んでいくプランターファーム見守り活動を実施しました。

◎プランターファーム見守り活動参加者(延べ人数)

	津名	岩屋	北淡	一宮	東浦	合計
夏	199名	131名	109名	125名	205名	769名
冬		97名		102名		199名

エ)コミュニティカフェの推進(再掲)

- ・サロン＝参加者主導→ケア力が求められる→グループで対応(サロンは参加者を見る)
- ・カフェ＝活動者主導→自由度が高い+α(ついで)プログラムを足す(カフェは活動者を見る)

コミュニティカフェ数	開催頻度	名称
9か所	毎日～月1回	在カフェ、カフェいえもん、大町上カフェ 高倉カフェ、生穂浜カフェ、つながり 楽笑カフェ、がじゅまる、七夕カフェ

オ)家事の素・円卓会議の実施

急速に進む人口減少・単身高齢化の中で、これから自分たちに必要な「支えあい」について参加者と話
し合い、一緒に考えました。

地域	開催回数	延参加者数
津名地域	2回	22名
岩屋地域	4回	81名
北淡地域	4回	17名
一宮地域	4回	65名
東浦地域	3回	13名
計	17回	198名

※生活支援コーディネーターの活動回数

活動項目	広域	津名	岩屋	北淡	一宮	東浦	合計
活動の創出	132	326	457	361	324	208	1,808
サービスの担い手養成	14	0	0	0	2	0	16
ネットワークづくり	151	399	35	300	72	407	1,364
主体と活動のマッチング	33	281	437	353	88	40	1,232
地域資源の把握(お宝さがし)	27	239	75	338	149	404	1,232
実態調査・マッピング	36	238	20	329	14	3	640
福祉関係機関との情報や活動共有	59	221	30	34	10	35	389
課題共有・進捗状況の会議	114	215	43	25	215	122	734
相談対応	39	210	71	51	186	85	642
その他	83	10	11	90	11	12	217
活動合計数	688	2,139	1,179	1,881	1,071	1,316	8,274

(3) 思いを話せる場や分かち合いの場の推進

① 介護者の会の開催

主に認知症の方を介護されている家族の方が、経験や悩みの共有、情報交換を行う場を開催しました。

【津名地域】 介護のはじめ

開催日（毎月第2水曜日 10:30～12:00）	延べ人数
4/12・5/10・6/14・6/19・7/12・9/14・8/9・9/13・10/11・11/8・12/13・1/9・1/9・2/14・3/13	121名

【岩屋地域】 かもめの会

開催日（毎月第2水曜日 13:30～15:00）	延べ人数
4/12・5/10・6/14・7/12・8/9・9/13・10/11・11/8・12/13・1/10・2/14・3/13	61名

【北淡地域】 認知症の方を介護されているみなさんのつどい

開催日（毎月第2水曜日 13:00～15:00）	延べ人数
4/12・5/10・6/14・7/12・8/9・9/13・10/11・11/8・12/13・1/10・2/14・3/13	120名

【一宮地域】 認知症を支える家族のつどい

開催日（毎月第2月曜日 10:00～11:30）	延べ人数
4/3・5/8・6/12・7/10・9/11・10/10・11/13・12/11・1/9・2/13・3/11	93名

【一宮地域】 男性介護者交流会

開催日（毎月第3木曜日 10:30～11:30）	延べ人数
6/19・7/24・8/24・9/21・10/19・11/16・12/21・1/18・2/15・3/21	72名

【東浦地域】 東浦介護者の会

開催日（毎月第2木曜日 13:30～15:00）	延べ人数
4/13・5/11・6/8・7/13・8/10・9/14・10/12・11/9・12/14・1/11・2/8・3/14	84名

② 認知症カフェに対する支援

認知症をテーマにした本人や家族、地域住民など誰もが集える場の支援を行いました。

【津名地域】 おひさま Cafe

開催日（毎月第4水曜日 10:00～12:00）	延べ人数
4/26・5/24・6/28・7/26・8/23・9/27・10/25・11/22・12/27・1/24・2/28・3/27	167名

③ つどい場に対する支援

介護をテーマにした本人や家族、地域住民など誰もが集える場の支援を行いました。

【一宮地域】 つどい場あじさい

開催日（毎月第4金曜日 11:00～14:00）	延べ人数
4/28・5/26・6/23・7/28・8/25・9/22・10/27・11/24・12/22・1/26・2/23・3/22	359名

④ 作業所保護者連絡会の開催

各作業所において、保護者連絡会を開催しました。

事業名	日付	延べ人数
竹の子保護者連絡会	毎月1日	30名
ぽれぽれ保護者連絡会	毎月1日	95名
あいあい保護者連絡会	毎月1日	106名
ひまわり保護者連絡会	毎月1日(第3火曜日)	61名
(市域の)作業所保護者会	年6回(4/18、6/30、8/22、10/16、12/8、2/16)	41名

⑤ケアホーム保護者連絡会の開催

各ケアホームにおいて、保護者連絡会を開催しました。

事業名	日付	延べ人数
いちごの家 保護者連絡会	2か月に1日(第1月曜日)	31名
ハピくるの家 保護者連絡会	毎月1日(第3火曜日)	20名

⑥淡路障害者自立支援協議会への参画

淡路圏域における、障がいのある方の円滑な相談支援や地域生活の向上と社会資源の充実に向けた活動をすすめていくために設置された淡路障害者自立支援協議会の各種会議に参加しました。

事業名	日付
自立支援協議会運営委員会	4/21・5/12・7/21・9/15・11/17・2/9・3/22
相談支援事業所部会	4/11・5/9・6/13・7/11・8/2・8/8・9/12・10/10・11/14・12/12・1/16・2/13・2/27・3/12
自立支援のつどい	10/22

⑦こみゆにてい・フットサル交流会の開催

「淡路市で障がいのある方のフットサル交流会がしたい」という相談から始まった、障がいのある方や家族、興味・関心のある方を対象に、フットサルや屋外活動を通じた余暇活動や地域での暮らしについて意見交換ができる場を開催し、新たな出会いやつながりづくりを行いました。

開催日	内容	参加者
5月27日(土)	フットサル交流	17名
6月24日(土)	フットサル交流	17名
9月30日(土)	手作りピザづくり・ストリートサッカー体験	19名
11月25日(土)	フットサル交流	17名
2月11日(日)	第6回つながりフットサル交流大会へ参加	16名

(4)多様な媒体による積極的な情報発信

①地域支えあいセンターだより「すまいる」の発行

各支えあいセンターで広報誌を発行し、地域の様々な社会福祉活動の紹介や情報発信を行いました。

	発行月	発行部数
すまいる つな(津名地域)	毎月発行	約6,000部
すまいる いわや(岩屋地域)		約2,300部
すまいる ほくだん(北淡地域)		約3,400部
すまいる いちのみや(一宮地域)		約2,800部
すまいる ひがしうら(東浦地域)		約3,600部

②ホームページ・SNSの更新

淡路市社協のホームページ、インスタグラム、フェイスブックを活用し、事業やイベントの情報を投稿するなど情報発信を行いました。



<ホームページ>



<インスタグラム>



<フェイスブック>

(5)地域における福祉学習の推進

①淡路市内の学校に対する福祉学習の普及

淡路市内の小中学校を対象に福祉学習の推進を行いました。

	主な取り組み内容	実施日
津名地域	志筑小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	6/29
	志筑小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/14
	志筑小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	9/29
	志筑小学校 4 年生 盲導犬の話	10/16
	志筑小学校 4 年生 車いす体験	11/9・11/14
	津名東小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	9/5
	津名東小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/12
	津名東小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	9/28
	津名東小学校 4 年生 車いす体験	10/5
	津名東小学校 4 年生 盲導犬の話	10/17
	津名東小学校 4 年生 認知症サポーター養成講座	1/25
	大町小学校 4 校生 アイマスク・白杖体験	9/11
	大町小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/20
	大町小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	9/25
	大町小学校 4 年生 盲導犬の話	9/25
	大町小学校 4 年生 車いす体験学習	1/19
	塩田小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	10/6
	塩田小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	10/12
	塩田小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	10/16
	塩田小学校 4 年生 知的障がい者疑似体験	11/9・12/4
中田小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	11/17	
中田小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	11/27	
中田小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	12/1	
中田小学校 4 年生 認知症サポーター養成講座	1/29	
岩屋地域	石屋小学校 4 年生	
	聴覚障がいについて 当事者を講師に招いて理解を深める。	11/21
	車いすを使った体験学習	11/30
	アイマスクと白杖を使った体験学習	12/7
	視覚障がいについて 当事者を講師に招いて理解を深める。	12/14
北淡地域	北淡中学校 1 年生 車いす体験・アイマスク体験	11/16
	北淡小学校 4 年生 車いす体験・ぽれぽれ就 B 事業所体験学習	2/14
一宮地域	一宮小学校 3 年生福祉体験学習 (車いす体験)	9/13
	一宮小学校 4 年生福祉体験学習 (アイマスク体験)	10/12
	一宮小学校 5 年生福祉体験学習 (認知症サポーター講座)	12/18
	多賀小学校 3 年生福祉体験学習 (車いす体験)	10/19
	多賀小学校 4 年生福祉体験学習 (アイマスク体験)	10/21
	多賀小学校 5 年生福祉体験学習 (認知症サポーター講座)	12/5
	一宮小学校 4 年生 田中さんの授業(視覚障がいに関すること)	10/18
多賀小学校 4 年生 田中さんの授業(視覚障がいに関すること)	10/10	
東浦地域	学習小学校 4 年生 ひまわり作業所交流会	7/12
	浦小学校 3 年生、4 年生 ひまわり作業所交流会	11/1
	浦小学校 3 年生、4 年生 ひまわり作業所ビーチクリーンプロジェクト	11/7
	浦小学校 2 年生まち探検 ひまわり作業所訪問	11/14
	学習小学校 4 年生 ひまわり作業所交流会	11/17
	浦小学校 3 年生福祉体験学習	1/19
	学習小学校 4 年生サンリッチ訪問・交流	2/21
	浦小学校 4 年生 ひまわり作業所交流会	2/26
	浦小学校 4 年生 ひまわり作業所交流会	3/1
	浦小学校 4 年生福祉体験学習	3/4
	浦小学校 4 年生福祉体験学習	3/5
	浦小学校 3 年生 ひまわり作業所交流会	3/8
	浦小学校 3 年生 ひまわり作業所交流会	3/12

②地域における福祉学習

【北淡地域】 学びの広場

職員の日頃の気づきを紹介し、意見交換や学びを深めました

開催日（最終火曜日 19:00～）	延べ人数
4/25・5/30・6/27・7/25・8/29・9/26・10/31・11/28・12/26・1/30・2/27・3/26	128名

(6)参加と活躍、出会いと力合わせの場づくり

①各地域支えあいセンターによる福祉まつりの開催

住民の出会いの場・力合わせの場として、各地域において福祉まつりを開催しました。

【津名地域】

「つな福祉まつり」 10月29日(日) 10:30～14:30 会場:淡路市福祉会館駐車場など

住民の方に、本部・つなの移転先である淡路市福祉会館を知り、身近に感じてもらうために、初めて福祉会館駐車場で行い、500名を超える来場者がありました。

また、コロナ前の規模や内容、時間に戻し、多くの団体や個人の参加がありました。久しぶりに豚汁のふるまいやぜんざい、もちまきなどもあり、最後まで多くの方々にぎわいました。



【岩屋地域】

「第18回 がいな！ハピくるまつり」 10月14日(土) 11:00～15:30 会場:岩屋保健センター

ステージでは太鼓や踊り、会場にはゲームコーナーにたくさんの屋台、催し物で600名を超える来場者を迎え、にぎやかなまつりとなりました。

18回目を数えたということで、地域の福祉まつりが始まって18年の年月が過ぎました。当時60代だったボランティアの皆さんが今や70代、80代に。「若い人の力が必要やな」という声があちらこちらから聞かれました。



【北淡地域】

「第15回 ほくだんふくしまつり」 9月30日(土) 10:00～15:00 会場:北淡総合福祉センター

コロナ禍前の内容に戻しての開催としました。今年は初めての9月開催で、特に暑さが残る中ということもあり、テントを増やし各所に大型扇風機を設置して、暑さ対策を行いました。

ゲームコーナーやもちつき・もちまきも復活し、子どもから高齢者まで多くの人々にぎわいました。お昼過ぎには、小雨が降り、少し予定を繰り上げましたが、大きな混乱もなく無事終了しました。



【一宮地域】

「第16回 いちのみやの住民福祉まつり」 11月18日(土) 10:00～15:00 会場:ふるさとセンター

当日は400名を超える来場者があり、ステージでは一宮中学校吹奏楽部をはじめとした9つのグループ・団体がそれぞれの腕前を披露してくださいました。

また、たこ焼き屋、豚汁のふるまいなどの飲食物の出店はもちろんのこと、竹細工や多肉植物の寄せ植え体験など体験参加できるブースが年々増えてきているのも特徴的で、会場内は盛況でした。



【東浦地域】

「東浦ふれあいまつり」 10月8日(日) 10:00～15:00 会場:東浦事務所山側駐車場

4年ぶりにコロナ前と同規模の時間帯・内容でふれあいまつりを開催しました。当日は、天候の影響もあり、急遽ステージの時間等を変更させていただきましたが、みなさんの協力で無事開催することができました。

ステージでは迫力のある和太鼓演奏を皮切りに、音楽やダンスなどが披露されました。青空ひろばでは、キャベツ焼きやドーナツなど屋台も久しぶりに復活し、多くの人や催しでにぎわいました。



3 風車型地域福祉活動の「ささえる」

(1)暮らしを支える相談窓口の推進と生活困窮者支援の取り組み

①日常的な相談窓口の推進

地域生活の不安や困りごとを受け止めていく身近な相談窓口を各センターに設置し、職員それぞれが話を聞き、受け止め、直接的な支援あるいは他の機関につないでいくことで問題の解決を図りました。

◎新規相談・困りごと受付件数

年度	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
5年度	45件	17件	70件	55件	37件	224件
4年度	51件	16件	60件	26件	34件	187件

(参考)岩屋地域で令和5年度に窓口来訪～対応した件数:216件

②日常生活支援事業における相談及び支援

判断能力に不安のある方を対象に、地域で安心して暮らすことができるようサービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行いました。

地域	契約者数(3月末)	支援件数	新規契約者数	解約件数	契約準備件数
津名地域	5名	273件	0件	2件	0件
岩屋地域	3名	106件	0件	0件	0件
北淡地域	1名	35件	0件	0件	2件
一宮地域	1名	184件	0件	0件	4件
東浦地域	5名	255件	0件	0件	0件
計	15名	853件	0件	2件	6件

③生活困窮者自立支援事業における相談支援

ア)自立相談支援事業の相談数

令和5年度の新規相談の受付件数(実数)は、42人でした。令和2年度の新規相談の受付件数が208件、令和3年度の新規相談の受付件数が102件、令和4年度の新規相談件数が71件であったことから、相談件数は減少傾向です。コロナ禍からの回復傾向、淡路島の有効求人倍率の高止まり等の影響によって、自立相談支援の必要な世帯が減少している傾向にあると思われます。一方、生活困窮の課題が深刻化しているようにも感じます。さらに、課題が複合化・潜在化していると思われることから、これまで相談を受け付けた世帯を中心としたフォローアップはもとより、関係機関の連携によって、必要な世帯に関わることができる体制や困窮状態に陥る初期の対応が今後の課題であると認識しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
新規相談 受付件数	R5年度	3	4	1	6	2	4		
	R4年度	6	5	8	11	8	6		
住居確保	R5年度	0	0	0	0	0	0		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規相談 受付件数	R5年度	2	3	3	2	8	5	43	
	R4年度	0	4	4	9	4	6	71	
住居確保	R5年度	0	0	0	0	0	0	0	

イ)相談者の居住地

相談者の居住地は津名地域(27.9%)、北淡地域(23.3%)、岩屋地域(16.3%)の順に続きます。地域別の相談者の特徴と年齢別の相談者の特徴から、生活困窮の課題の潜在化を意識した支援のあり方も検討する必要があります。

居住地	実数	割合	居住地	実数	割合
津名地域	12	27.9%	一宮地域	4	9.3%
岩屋地域	7	16.3%	東浦地域	5	11.6%
北淡地域	10	23.3%	不明(匿名)	5	11.6%
			合計	43	100.0%

ウ)相談内容(複数回答)

下表は新規相談の内容を分類した表です。収入・生活費(25件)に関する相談が突出した傾向にあります。また、病気や健康・障害(9件)、住まい(7件)、仕事探し、就職(6件)と続きます。また、相談内容の中で一番困っていることが、収入・生活費に関するものが19件と突出していることから、就労支援に関する具体的な支援策の構築が求められていると感じます。

相談内容	病気や健康・ 障がい	住まい	収入・生活 費	家賃やローン の支払い	税金や公共料金 等の支払い	債務
受付件数	9	7	25	5	5	6
一番困っていること	3	2	19	1	0	0
前年度件数	19	10	58	6	6	4
相談内容	仕事探し、 就職	仕事上の不安や トラブル	地域関係	家族関係	子育て	介護
受付件数	6	0	1	5	0	3
一番困っていること	0	0	0	1	0	1
前年度件数	8	2	2	2	2	4
相談内容	ひきこもり・ 不登校	DV・虐待	食べるもの がない	その他	合計	
受付件数	0	2	2	8	84	
一番困っていること	0	0	1	4	32	
前年度件数	5	0	1	10	139	

※「その他」の相談内容

- ・栄養不良 ・土地トラブル ・保険証がない ・テレビが故障して見れないのでレンタルしたい
- ・相続 ・泥棒が入ってくる ・洗濯機が壊れてしまったが買い替える費用ない

エ)緊急支援の実施状況

本事業における緊急支援事業(住居確保給付金、一時生活支援事業)の実施状況は、住居確保給付金の相談は4件ありましたが、申請(支援)に至った件数は0件でした。緊急支援事業の実施には生活福祉係との緊密な連携が不可欠なため、R6年度においてもより一層の連携を深めてまいります。

◎住居確保給付金申請に係る相談受付状況

相談時期	居住地	年齢	性別
5月	津名	60代	女性
8月	東浦	40代	男性
9月	東浦	60代	女性
1月	北淡	50代	男性

オ)小口資金(法外援護資金)の貸付

生活困窮者、生活保護受給者に対し、当座の生活費の貸し付けを行ない、給料日、年金支給日、生活保護費支給日等までの生活のつなぎ資金を貸し付け、窮迫した生活状況を改善するとともに、生活に関する助言(家計相談・就労支援)を行ないました。また、これらの貸付に関する償還指導を通じ、伴走型の相談援助につなげ、予防的視点を重視した相談支援に努めています。

◎令和5年度小口資金貸付実績 貸付金:51件 961,234円 償還金:59件 653,231円

月	貸付金		償還金		月	貸付金		償還金	
	件数	貸付金	件数	金額		件数	金額	件数	金額
4月	4	33,000	12	222,000	10月	0	0	5	30,000
5月	7	48,800	4	17,000	11月	7	61,000	2	14,999
6月	2	150,000	6	38,800	12月	2	232,550	6	56,000
7月	5	55,500	4	37,500	1月	8	132,732	6	54,932
8月	3	48,420	4	105,000	2月	4	59,774	5	47,000
9月	4	40,000	2	10,000	3月	5	99,458	3	20,000

カ)食糧支援・生活必要物品貸与の実施

これまでの小口資金の貸付等に関する相談の中で食糧支援や、生活備品の貸与の必要性を感じ、H30年9月に、淡路市社会福祉協議会食糧支援等事業実施要項を定め、H30年10月1日より施行しました。R5年度において以下の食糧支援を行ないました。

◎食糧支援の実施

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、小口資金の貸付による金銭の支援に加え、食糧支援を必要と判断した世帯に対し精米等を支給しました。

月	件数	数量	月	件数	数量	月	件数	数量
4月	2件	5kg	8月	1件	8kg	12月	2件	8kg
5月	2件	4kg	9月	0件	0kg	1月	0件	0kg
6月	0件	0kg	10月	2件	4kg	2月	1件	5kg
7月	0件	0kg	11月	0件	0kg	3月	1件	2kg

※精米の支給等に合わせフードバンクに寄せられた、レトルト食品、ふりかけ、インスタントラーメン等を随時支給しました。

◎生活必要物品の貸与

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、家電製品等の生活必要物品の貸与が必要と判断した世帯に対し、家電製品・日用雑貨等の貸与を行ないました。

キ)生活困窮・ひきこもり支援に関する啓発活動

生活困窮に関する相談受付の専用電話を設置し、生活困窮やひきこもりに関する相談の受付を H30 年 4 月より実施しています。R5 年度も啓発活動の一環として A4 判チラシ、名刺サイズチラシを作成し市内各所に配置し、淡路市社協の広報紙を活用した相談受付を年間通じて行いました。

チラシサイズ	部数・頻度	配布先
ひきこもりサポーター養成講座テキスト作成	2,000 部	ひきこもりサポーター養成講座用のテキスト(令和 2 年度編集)を作成
養成講座修了者用バッジの作成	2,000 個	上記研修の修了者に配布する、修了証にかわるレインボーバッジを制作
A4判チラシ	500 部	淡路市社協各支えあいセンター、淡路市各事務所、福祉関係事業所、市内医療機関、市内商店他
名刺サイズチラシ	500 部	市役所各課窓口・トイレ、市内コンビニ、金融機関 ATM、市内商店、福祉関係事業所、医療機関、大規模商業施設他
社協広報誌 すまいる	毎月	全戸配布

ク)「ひきこもり」に関する相談対応・居場所の支援

H30 年 1 月より開催している、ひきこもりをテーマにしたみんなの居場所づくりを通年で開催しました。

◎「自分さがしの森」開催状況(偶数月第 1 金曜日、10:00～14:00)

日時	場所	参加人数	内容
4 月 7 日(金)	冒険の森(楠本)	11 名	ピザ作り他
6 月 2 日(金)	冒険の森(楠本)	-	警報発令で中止
8 月 4 日(金)	冒険の森(楠本)	11 名	お好み焼き・焼きそば作り他
10 月 6 日(金)	冒険の森(楠本)	17 名	お好み焼き・ちぢみ作り他
12 月 1 日(金)	冒険の森(楠本)	14 名	ピザ作り他
2 月 2 日(金)	冒険の森(楠本)	20 名	ピザ作り他

(2)包括的な支援体制づくりに向けた行政との協働

①誰もが安心して暮らすことができる淡路市を目指すプロジェクト

R4 年度に淡路市健康福祉部職員との協働により、「誰もが安心して暮らすことのできる淡路市をめざすプロジェクト」を立ち上げ、家電製品等貸与に関する申し合わせ事項を策定し、生活必要物品の貸与を通じた、市民の安心を守るための理念と活動方法について検討を行いました。

(3)地域での暮らしを支える福祉事業所の展開と運営

本人を中心に据えた、誰もが「助けたり助けられたり」する関係づくりを地域ですすめていくための事業所運営を行いました。

①居宅介護支援事業の実施

【事業所名:介護支援でのひら、ゆうゆうライフケアプランセンター】

ケアマネージャーを配置し、介護に関する相談の受付や介護サービス計画作成、各サービス事業所との連絡調整を行いました。また、介護保険認定調査についても市から委託を受け実施しました。

事業所名	介護支援でのひら	ゆうゆうライフケアプランセンター
対象地域	岩屋・北淡・東浦地域	津名・一宮地域
ケアマネージャー	8 名(専任 6 名・兼務 2 名)	4 名(専任 3 名・兼務 1 名)
利用契約者数	実利用者数 265 名 延利用者数 2,242 名	実利用者数 142 名 延利用者数 1,410 名
認定調査実施名数	54 名	29 名

②通所介護事業の実施

【事業所名：もみじの里デイサービスセンター、ゆうゆうライフデイサービスセンター】

住み慣れた自宅で生活が続けられるよう、入浴・食事・機能訓練などのサービスを行い、利用者の生活の質の向上を図りました。

◎通所介護事業月別延べ利用者数（単位：名）

	もみじの里デイサービスセンター		ゆうゆうライフデイサービスセンター	
	5年度	4年度	5年度	4年度
4月	294	291	317	300
5月	296	289	330	299
6月	344	331	372	373
7月	318	313	321	311
8月	341	323	336	302
9月	321	307	334	310
10月	299	320	352	315
11月	283	329	326	317
12月	281	307	345	317
1月	281	293	310	287
2月	270	293	275	277
3月	285	328	325	357
合計	3,613	3,724	3,943	3,765

◎運営推進会議の開催

地域に開かれたサービス提供や質の確保を目的に、地域住民代表や保険者等が参加する運営推進会議を開催しました。

	開催日	延べ人数
もみじの里デイサービスセンター運営推進会議	8/31、2/15	23名
ゆうゆうライフデイサービスセンター運営推進会議	4/17、6/12、7/24、9/11 11/6、1/22、3/11	28名

③訪問看護事業の実施

【事業所名：いちのみや訪問看護ステーション】

介護保険及び医療保険の医療系訪問サービスとして、看護師が自宅に訪問し、最期まで在宅で暮らせるよう関係機関と連携しながら家庭での看護、在宅介護の質の向上を図りました。

◎月別利用者数（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	5年度	8	10	10	11	13	12	12	13	13	13	13	13	141
	4年度	15	17	18	18	16	14	13	15	12	11	10	10	169
医療	5年度	6	6	6	5	7	7	7	7	7	7	5	7	77
	4年度	5	7	5	4	4	5	5	5	5	6	4	7	62

④福祉用具貸与事業の実施

【事業所名：淡路市社会福祉協議会福祉用具レンタル事業所】

在宅において、本人や家族の負担を軽減できるよう、特殊寝台や車いすなどの福祉用具についての相談や貸し出しを行い、生活の向上を図りました。また、介護保険制度を利用していない必要な方にも福祉用具の貸し出しを行いました。

◎月別利用者数 *上段:5年度、下段:4年度 (名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
介護	197	194	193	192	191	187	186	185	190	194	192	193	191
保険	183	183	188	190	187	187	189	192	191	194	191	196	189
一般	109	112	107	110	112	119	117	120	120	121	117	119	115
	114	114	114	115	112	108	111	112	112	102	104	106	110

◎介護度・用具別レンタル状況(令和6年3月) ()内は令和5年3月 (名)

	車いす	特殊寝台	床ずれ防止用具	歩行器	手すり	歩行補助つえ	合計
要介護5	2(4)	3(5)	2(3)	0(1)	0(1)		7(14)
要介護4	9(11)	16(15)	4(3)	3(8)	9(12)	0(2)	41(51)
要介護3	17(12)	30(28)	2(3)	13(16)	17(15)	4(4)	83(78)
要介護2	11(10)	29(28)	0(1)	17(14)	19(18)	4(3)	80(74)
要介護1	2(4)	7(6)	2(0)	25(22)	16(15)	2(2)	54(49)
要支援2	1(2)	0(1)	0(1)	10(12)	11(8)	1(3)	23(27)
要支援1	1(0)			11(10)	6(6)		18(16)
介護保険外	13(9)	90(77)	1(2)	11(10)	3(3)	5(3)	123(104)
合計	56(52)	175(160)	11(13)	90(93)	81(78)	16(17)	429(413)

⑤小規模作業所の運営

事業所名	竹の子作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市志筑 237-5
利用者数	登録者数 13名
事業内容	製品製造販売(クッキー、ケーキ、木工製品、マット等)内職作業(クリスマス製品) 地域清掃活動月1日 自立に向けた支援
事業所名	障がい者地域生活拠点『ぼれぼれ』
事業種別	就労継続支援(B型)、生活介護
所在地	淡路市浅野南 2-40
利用者数	登録者数 31名(就B15名、生活介護16名)
事業内容	【就労継続 B】ジャムの製造販売(いちご、いちじく、はっさく等)、農作業(きゅうり、大根の栽培)、漬物の製造販売(きゅうり漬け、ぱくぱく漬け) その他自主製品の製造販売(竹の子水煮、竹の子ご飯の素、ところてん、びわシロップ漬け、かきもち、切り干し大根、コロッケ)、エコキャップ、内職作業(線香紙巻、犬のおやつ)、地域でのイベント時等のバザーの出店、家族会の開催(毎月) 【生活介護】入浴食事の介助、レクリエーション
事業所名	あいあい共同作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市郡家 392-1
利用者数	登録者数 20名
事業内容	自主製品製造(ポン菓子、パウンドケーキ)内職作業(線香箱折り、グルーガンの袋詰め)エコキャップ・古紙・アルミ缶回収、地域でのイベント時のバザーの出店、ふれあいサロン参画・自立に向けた支援(毎日の味噌汁づくり、買い物、金融機関への入金)
事業所名	ひまわり作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市久留麻 1866
利用者数	登録者数 12名
事業内容	内職作業(玩具吹き戻し製造、新香炭の箱詰め、今井ファームのスープの袋詰め等) 受託作業(温浴施設花の湯・サンシャインホールの清掃作業、DM便配達) 自主製品製造・販売(クッキー、玉ねぎドレッシング)

	わいわいサンリッチ(ひがしうら文化館内での喫茶) 地域交流(こども食堂、学校との交流、文化祭、地域の祭り、バザー出店等) 自立に向けた支援(買い物、銀行への入出金等)
事業所名	さめきうどん幸来
事業種別	就労継続支援(B型)、就労移行支援
所在地	淡路市大谷 176-1
利用者数	登録者数 10名
事業内容	さめきうどんの製造販売
事業所名	地域生活多機能拠点 いづかしの杜
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市仁井 1478、淡路市仁井 53-1
利用者数	登録者数 36名
事業内容	弁当の製造・配達、なんでも屋、移動販売、アイスクリームの製造販売、アルミ缶の回収、高速バス仁井バス停トイレの清掃

◎ぽればれ生活介護 利用者実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5年度	112	92	107	104	111	107	114	100	92	91	88	101	1,219
4年度	110	114	131	112	119	113	115	109	100	108	112	131	1,374

◎移動販売実施状況(2023年4月～2024年3月)

地域名	曜日	販売ヶ所	開設日数	利用者数	売上金額	平均利用者	客単価
津名	金	12	53	1,140	1,396,337	21.5	1,225
岩屋	火	6	55	596	719,961	10.8	1,207
北淡	月	13	53	1,116	1,888,040	21.1	1,692
一宮	木	9	55	2,107	2,803,919	38.3	1,331
東浦	水	4	51	614	743,634	12.0	1,211
合計/平均		44	267	5,573	7,551,891	20.7	1,333
前年度合計/平均		44	240	5,703	7,749,089	23.8	1,359

◎相談支援事業の実施

【事業所名:障がい者サポートセンター ハピくるステーション】

障がいのある方の日常生活上の相談を受け付け、必要な情報を提供したり、福祉サービスの利用に必要な計画作成や関係機関との連携を行いました。

令和5年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	646件	47名	31名	16名
計画相談	2,725件	145名	115名	30名
地域移行	—	—	—	—
合計	3,371件	192名	146名	46名

(参考)

令和4年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	781件	45名	32名	13名
計画相談	2,926件	149名	119名	30名
地域移行	—	—	—	—
合計	3,707件	194名	151名	43名

⑦共同生活援助事業の実施

【事業所名:ケアホーム いちごの家、ケアホーム ハピくるの家】

地域での自立した生活を営む上で、主に夜間において、食事や入浴等の日常生活の支援を行いました。

事業所名	令和5年度利用者
ケアホーム いちごの家	6名
ケアホーム ハピくるの家	4名

⑧ガイドヘルプ事業の実施

障がいのある方の外出・移動に関する調整を行いました。

地域	実利用者数		延利用日数		コーディネート内容
	5年度	4年度	5年度	4年度	
一宮地域	5名	4名	12日	11日	買い物・余暇活動等への移動支援等

⑨地域ケア会議、各事業所運営推進会議への参画

各地域において毎月開催されている地域ケア会議や市内の福祉事業所の運営推進会議等に、地域福祉及びサービス提供の立場から積極的に会議に出席し、提案・提言を行いました。

(地域ケア会議)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
開催・参加	12日	12日	12日	12日	12日
運営形態	市	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協

(運営推進会議等)

事業所名	日付
グループホーム オリーブの家	5/16、7/18、9/19、11/21、1/23、3/26
小規模多機能型居宅介護事業所 めくもり	6/21、8/16、10/25、12/20、2/21
定期巡回ステーション津名やすらぎの里 介護・医療連携会議	12/15、3/14
聖隷子ども園夢舞台	6/16、10/18、3/14
特別養護老人ホーム 淡路栄光園	4/18、7/18、10/17
淡路栄光園 デイサービスセンター淡路	11/29
グループホーム にこにこ	4/11、6/6、8/1、10/3、12/5、2/6
地域密着型デイサービスセンター みりおん	6/21、9/20、12/20、3/13
グループホーム 北淡	5/16、7/20
あわじ荘 認知症対応型通所介護事業所 リハビリデイスマイル	3/5
グループホーム しおさい	5/18、7/20、9/21、11/16、1/18、3/15
地域密着型特別養護老人ホーム ヴィラー宮	5/21、7/19、9/20、11/15、1/17、3/27
地域密着型特別養護老人ホーム ほほえみ 小規模多機能型居宅介護事業所 ほほえみ	4/21、6/16、8/18、10/27、12/15、2/16
認知症対応型デイサービスセンター うつとこ	9/29、3/19
グループホーム くるま花水木 地域密着型デイサービスセンター くるま花水木	5/29、7/27

(4)生活福祉課題に向けた委託事業の推進

住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることを支えることを理念に、市より委託された福祉サービスの事業を行いました。

①「食」の自立支援事業の実施

調理が困難で見守りや栄養改善が必要な高齢者を対象に配食サービスを行うことで定期的・継続的に安否確認を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
配食数	4,207 食		1,348 食	167 食	315 食	1,660 食	717 食
実名員	45 名		15 名	3 名	7 名	14 名	6 名

②外出支援事業の実施

公共交通機関の利用や自家用車の移乗が困難な状態にある高齢者等に対して、特殊車両を用いて利用者の居宅と医療機関との間の送迎を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
送迎者数	2,840 名		540 名	236 名	897 名	550 名	617 名
実名員	303 名		62 名	34 名	89 名	62 名	56 名

③軽度生活援助事業の実施

介護保険制度において自立と判断される高齢者に対し、軽易な家事援助の支援を行い、在宅生活の支援を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
利用日数	559 回		144 回	-	78 回	96 回	241 回

④介護用品支給事業

在宅で介護を受けている要介護認定 3 以上の高齢者等に対して、紙おむつや尿取りパッドなどの介護用品の支給を行いました。

⑤高齢者住宅安心確保事業(LSA)

高齢者住宅へ生活援助員を派遣し、軽易な家事援助や訪問活動を通じ、生活面・健康面の安心確保ならびに交流活動の支援等による生きがいづくりやひきこもり予防を行いました。また、緊急通報システムによる 24 時間体制の見守り活動、緊急時の対応を行いました。

一宮	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認件数	15	28	30	23	22	28	24	22	28	22	19	21
家事援助件数	2	4	5	2	3	3	3	4	5	3	4	3
緊急時の対応件数	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0
関係機関との連絡件数	1	1	1	2	0	2	2	1	1	1	0	1
交流事業実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北淡	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	3	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
安否確認件数	62	76	55	43	47	46	45	39	35	36	40	100
家事援助件数	3	5	4	4	5	1	3	2	3	5	2	3
緊急時の対応件数	0	1	3	0	1	0	2	3	4	0	3	3
関係機関との連絡件数	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
交流事業実施日数	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	3

津名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認件数	60	69	52	60	54	55	70	58	60	66	60	61
家事援助件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時の対応件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係機関との連絡件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交流事業実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

⑥指定管理事業

淡路市福祉会館・北淡総合福祉センター・一宮高齢者生活福祉センター・久留麻老人福祉センターの指定管理を行いました。

◎各種グループ・教室利用状況

	利用回数	利用者数
淡路市福祉会館	92回	951名
北淡総合福祉センター	28回	656名
久留麻老人福祉センター	980回	6,471名